

別記様式第 4 号

書類の記入日を入れてください。

令和●年●月●日

一般社団法人 次代の農と食をつくる会
代表理事 千葉 康伸 様

交付決定通知に記載の予定完了年月日の期間内であることを確認してください。期間外の場合は“【別記様式第3号】遅延届”の提出をお願いします。

所在地 ●●県●●市●●
事業実施者名 ●●農園
代表者氏名 有機 太郎

令和 7 年度有機農業新規参入促進事業
(有機 JAS 制度に関する研修の受講等の支援)
補助金実績報告兼補助金支払請求書

交付決定通知の日付を記入してください。

令和●年●月●日付け補助金の交付決定通知のあった有機農業新規参入促進事業（有機 JAS 制度に関する研修の受講等の支援）について、当該通知の内容に従って実施したので、有機農業新規参入促進事業（有機 JAS 制度に関する研修の受講等の支援）実施要領（令和 7 年 6 月 2 日通知）第 6 の 1 の規定に基づき、その実績を報告する。

また、併せて下記のとおり補助金の支払を請求する。

国庫補助金の請求金額合計を記入してください。

記

1 有機農業新規参入促進事業 金 ●● 円

実際にかかった金額を記入して下さい

事業費のうち、本事業での請求額を記入してください。

※国費補助金は税抜き額を記入下さい。

上限：(1) 30,000円 (2) 90,000円

請求書・領収書に明確な税額表示がない場合は、小数点以下については切捨運用です

2 事業に要する経費及び負担区分

事業の内容	事業費 税込	税抜	備考 税額等
		うち 国庫補助金	
(1) 有機 J A S 講習会の受講	●● 円	●● 円	減額した額● 円
(2) ほ場実地検査の受検	●● 円	●● 円	減額した額● 円
合 計	●● 円	●● 円	

注：

備考欄には仕入に係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「減額した金額」を、同税額がない場合は「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

(記載要領)

1 交付決定を受けた事業実施計画書(別記様式第1号関係)のコピーに、変更箇所(実際に要した金額等)を加筆修正し添付すること。

2 報告の際には、受講料や検査料の領収書の写し等を添付すること。

2について、決まった様式はありませんので、各自まとめて添付してください。

※次ページに記載例を掲載しております。ご参考下さい。

【別記様式第2号書類】 2. 事業に要する経費及び負担区分の記載の注意点

税は自己負担となります

実費の金額に応じて、内容をご修正ください

実績金額の報告に際しては、消費税相当額を明らかにし、実績金額から減額して報告してください。(実施要領第6の2項参照)

(A) (例)受講料20,000円(税込) 検査料80,000円(税込)の場合

- 1 有機農業新規参入者技術習得支援事業 金 90,908 円 =いずれも税抜金額が上限額(①は3万円②は9万円)を下回る場合
↑国庫補助金の合計金額を記載

2 事業に要する経費及び負担区分

事業の内容	事業費	うち	備考
		国庫補助金	
(1) 有機 J A S 講習会の受講	20,000円	18,181円	減額した額1,819円
(2) ほ場実地検査の受検	80,000円	72,727円	減額した額7,273円
合 計	100,000円	90,908円	

請求書・領収書に明確に税額表示がない場合
小数点以下は切捨運用で
減額した消費税額を記載下さい

(B) (例)受講料20,000円(税込) 検査料110,000円(税込)の場合

- 1 有機農業新規参入者技術習得支援事業 金 108,181 円 =どちらかの税抜金額が上限額を下回る場合
↑国庫補助金の合計金額を記載

2 事業に要する経費及び負担区分

事業の内容	事業費	うち	備考
		国庫補助金	
(1) 有機 J A S 講習会の受講	20,000円	18,181円	減額した額1,819円
(2) ほ場実地検査の受検	110,000円	90,000円	減額した額20,000円 (うち税10,000円)
合 計	130,000円	108,181円	

請求書・領収書に明確に税額表示がない場合
小数点以下は切捨運用で
減額した消費税額を記載下さい

上限額以上の場合は減額した額および税額を記載下さい

別記様式第2号 脚注記載要領1参照

実費額が確定することで、申請時書類に記載の金額から変更がある場合は、交付決定を受けた事業実施計画書(別記様式第1号関係)のコピーに、変更箇所(実際に要した金額等)を加筆修正し添付下さい。